

水産物の市況について(令和6年1月及び令和6年2月)

—東京都中央卸売市場における令和6年1月(令和5年12月21日～令和6年1月20日集計)の市況と、
令和6年2月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和6年1月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月からやや減少で推移し、前年同月比では横ばいで推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月からやや強含みで推移し、前年同月比では横ばいで推移しました。

II 令和6年2月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

東京への入荷量は増加し、卸売価格は弱含みで推移すると見込まれます。

「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

東京への入荷量は銀ざけ主体に横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

東京への入荷量はやや減少し、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

東京への生鮮品・冷凍品の入荷量は横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

東京への入荷量は全体ではやや減少し、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	1月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
6年	27	1,782	28	1,609	28	1,507
前年	26	1,764	29	1,671	30	1,443

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	<u>東京都中央卸売市場卸売価格(概数)</u>			
	1月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
まいわし(生鮮品)	466	66	104	122
さけ類(平均)	1,496	103	128	152
(ぎんざけ塩蔵品)	1,301	108	104	128
(あきさけ塩蔵品)	989	88	98	136
(べにざけ塩蔵品)	1,516	98	105	109
(さけ類冷凍品)	1,567	102	139	163
さば(生鮮品)	622	94	97	137
するめいか(平均)	1,296	87	116	136
(生鮮品)	1,201	84	104	126
(冷凍品)	1,597	100	164	169
あじ(生鮮品)	899	131	120	146
まぐろ(冷凍品)	1,754	96	87	109
(めばち冷凍品)	1,266	106	93	109
(きはだ冷凍品)	1,366	124	79	131
(くろまぐろ冷凍品)	3,191	99	77	92
(みなみまぐろ冷凍品)	2,017	97	76	103

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:1月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは令和元年～令和5年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 中島、西村

直通 03-3591-5613